

第62回試験研究成果発表会(林業)発表概要

【動画配信期間】 令和7年3月31日(月)～令和8年1月5日(月)

【場 所】 YouTube「千葉県公式セミナーチャンネル」

発表1 成果発表 or 情報提供

1年生コンテナ苗の生産に向けた培土と肥料の検討(スギ・ヒノキ・クロマツ)

森林研究所 向井 愛美

近年の山林用苗木の動向として、植栽適期が長く植栽方法も容易であることから、コンテナ容器で育苗したコンテナ苗の生産が拡大しています。現在、コンテナ苗は従来からの裸苗と比較して価格が高く、出荷に2年程度かかっています。そこで、育苗期間を短縮し、効率よく育苗するために培土と肥料の種類や量について検討しました。今回は、スギ・ヒノキ・クロマツの3樹種について試験を行いましたので樹種別に結果を報告します。



屋外の育苗施設で育苗中の
コンテナ苗(播種から3か月後)



播種から5か月後のスギコンテナ苗